

竪穴住居の柱のナゾ

竪穴住居は地面を掘って、柱を立てて、屋根をふいて完成させるんだ。発掘調査で見つかる柱穴を観察すると、まんまるではないことが多いんだ。どうしてなんだろうね。



柱穴がまんまるではないのは…

柱が大切だったから

今とちがって、ノコギリが無い時代だよ。木を切り倒すのに使った道具といえば？そう石斧だ。石斧で木を切り倒すのはとても大変な仕事だから、家を建て替えるときには家を支えている柱を抜いて次に使ったんだ。だから、柱を抜くときにゆすったりしたんだ。

そうやって柱を抜いたから、柱を埋めていた穴がまんまるではなくなってしまうんだ。

大切な柱をまた使う。とってもエコだったんだね。

マイブツカジャ Vol.7

特集：大昔のおうちを知ろう！ 縄文時代の場合



もっと知りたい！…そんな時は連絡してみよう

鹿屋市教育委員会 文化財センター 鹿屋市串良町岡崎 2059 串良総合支所別館
電話 0994-31-1167 / Fax 0994-63-3400
E-mail: bunkazai@e-kanoya.net
URL <http://www.e-kanoya.net/>

施設の紹介



王子遺跡資料館



串良歴史民俗資料室



輝北歴史民俗資料館

ますはた 益畑遺跡

串良町細山田にあります。約1万年間続く縄文時代の最初の方（早期）の竪穴住居が2軒見つかっています。生活の様子を物語る貝殻でもようをつけた土器や、石蒸し料理をした跡（集石^{しゅうせき}）、くんせいを作った跡（連穴土坑^{れんけつどこう}）なども見つかっています。



約 4.5m× 約 2.9m の長方形だよ。住居の中は2段になっていたよ。柱のあとと考えられる穴が17もみついているよ。



どうして柱の穴が17もあるんだろう？全部同じときにつかったのかなあ？修理とかで次々に掘ったのかなあ？

1号住居

空から見た益畑遺跡。どんな場所にあるか、観察してみよう。

みず たに 水の谷遺跡

鹿屋市上祓川町にあります。縄文時代の終りの方（後期・晩期）ころの竪穴住居が5軒みついています。このころの縄文土器には、もようがなく、黒光りしているものもあります。

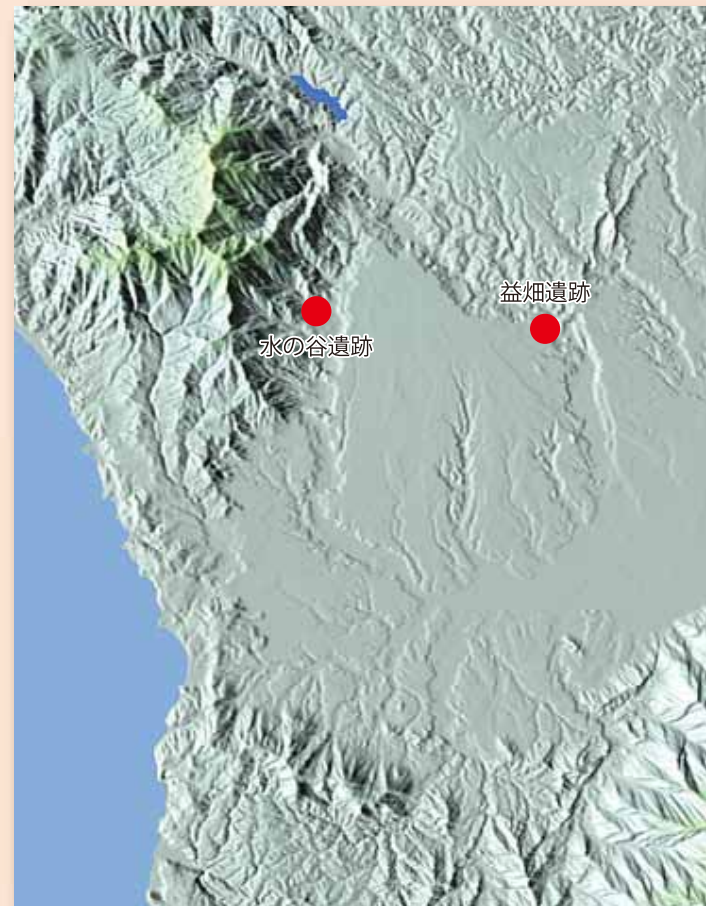


まるい形をしているよ。直径は約2.5m。まんなかのへこんだ所には、焼けた土がみつかり、火を使っていたあとだと考えられているんだ。



おや？柱のあとがみつからないね。地面をほった外にあったのかなあ？それとも別な方法で柱をたてたのかなあ？方法を想像してみよう！

みんな～！こんにちは。ボクはラブヒコ。みんなに鹿屋の歴史や文化財を紹介するよ。このマイブンカノヤで大昔のおうちのことを縄文時代から古墳時代まで3回のシリーズで紹介するね。鹿屋にも縄文時代からたくさんの人々が生活していた跡が見つっているんだよ。



今回紹介する縄文時代の遺跡がある場所は・・・

